

ICT 活用工事に関する Q&A

目次

1. 契約・発注方式に関する事項.....	1
Q1.受注した工事が「ICT 活用工事」に該当するかどうかは、どこで確認できますか？.....	1
Q2.「受注者希望型」とは何ですか？	1
2. 施工計画・事前準備に関する事項.....	1
Q3. ICT 活用を行う場合はいつまでにどのように協議・申請すべきですか？	1
Q4. 3 次元データ(起工測量データ・設計データ等)の作成は、自社で行う必要がありますか、 外注しても問題ありませんか？	1
3. 施工・現場管理に関する事項	1
Q5. 施工対象範囲の「一部」のみで ICT 施工を行うことは認められますか？	1
Q6. ICT 建機を所有していない場合、レンタルでも対応できますか？	1
4. 積算・設計変更に関する事項	2
Q7.「受注者希望型」で ICT 活用に変更した場合、工事費の積算や設計変更はどうなります か？	2
Q8. 当初「ICT 活用工事」として発注されていない一般的な工事で、契約後に ICT 施工を行 った場合、後から ICT 活用工事として変更してもらえますか？	2
5. 成績評価に関する事項	2
Q9. ICT 活用工事を実施すると、工事成績評価に加点等のメリットはありますか？	2

1. 契約・発注方式に関する事項

Q1.受注した工事が「ICT 活用工事」に該当するかどうかは、どこで確認できますか？

- A1.対象となる工事は、入札公告への明示と、設計書に「松山市発注工事におけるICT活用工事特記仕様書」を添付していますのでそちらでご確認ください。
なお、対象工種毎の特記仕様書は、松山市ホームページからダウンロードしてご確認ください。

Q2.「受注者希望型」とは何ですか？

- A2.受注者希望型とは、ICT 活用を行うかどうかを受注者が選択できる工事です。施工時の状況や社内体制を踏まえ、着手前に実施するかどうかを判断し、発注者と協議を行ってください。

2. 施工計画・事前準備に関する事項

Q3. ICT 活用を行う場合はいつまでにどのように協議・申請すべきですか？

- A3.契約後、速やかに施工計画を検討し、施工計画書の提出前（または受発注者間の初期段階）に発注者へ ICT 活用工事の実施に関する協議書を提出してください。

Q4. 3 次元データ(起工測量データ・設計データ等)の作成は、自社で行う必要がありますか、外注しても問題ありませんか？

- A4.自社内の専門部署や担当者が作成しても、外部の測量会社や 3 次元データ作成専門の業者へ外注しても問題ありません。ただし、発注者に納品・提出するデータの精度や形式は、国の ICT 活用工事の実施要領等の基準を満たしている必要があります。

3. 施工・現場管理に関する事項

Q5. 施工対象範囲の「一部」のみで ICT 施工を行うことは認められますか？

- A5.現場の地形的制約や施工効率の観点から、全範囲ではなく一部の工区・工種において ICT 施工(一部活用)を行うことも認められます。ただし、事前に発注者へ協議し承諾を得る必要があります。単に「手間だからやらない」ではなく、生産性向上の効果が認められる合理的な理由が必要です。

Q6. ICT 建機を所有していない場合、レンタルでも対応できますか？

- A6.問題ありません。マシンコントロール(MC)やマシンガイダンス(MG)搭載の建設機械をレンタル会社から調達して施工を行うことは、多くの現場で一般的に行われています。

4. 積算・設計変更に関する事項

Q7. 「受注者希望型」で ICT 活用に変更した場合、工事費の積算や設計変更はどうなりますか？

- A7. 当初は従来の積算基準により積算を行い発注しますが、契約後の協議において受注者からの提案により、ICT施工を実施する場合、土木工事においては「愛媛県ICT活用工事実施要領」に、農業土木工事においては「愛媛県農地整備課ICT活用工事実施要領」に、森林土木工事においては「愛媛県森林整備保全事業ICT活用工事試行実施要領」に基づき積算した金額に落札率を乗じた価格により契約変更を行います。

Q8. 当初「ICT 活用工事」として発注されていない一般的な工事で、契約後に ICT 施工を行った場合、後から ICT 活用工事として変更してもらえますか？

- A8. 原則として、ICT 活用工事として発注されていない工事については、後からの設計変更は認められません。社内の自主的な取り組み(情報化施工)としての実施になりますのでご注意ください。

5. 成績評定に関する事項

Q9. ICT 活用工事を実施すると、工事成績評定に加点等のメリットはありますか？

- A9. ICT 活用工事を適切に実施し完了した場合、工事成績評定での加点対象となります。